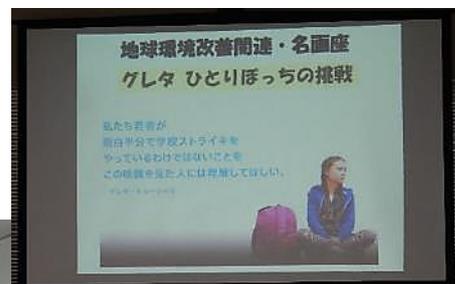


創エネ神戸 グレタひとりぼっちの挑戦 映画観賞会 2024年2月24日

2月24日10時～12時、神戸クリスタルタワー6Fひょうごボランティアプラザにて、地球環境改善関連映画・名画座として、「グレタひとりぼっちの挑戦」を上映し鑑賞しました。当日はKSC現役生・卒業生9名、創エネ神戸は北尾顧問、横山顧問、山田、今橋、富田、三上、香川、小嶋省、渡邊、伊賀、中里、岡本の12名、合計21名が参加しました。

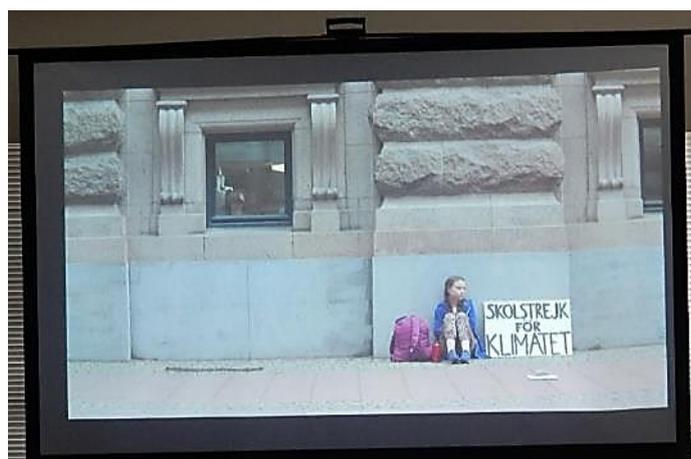
今橋の司会により、地球環境改善関連映画「グレタひとりぼっちの挑戦」を上映しました。



最初に、山田より創エネ神戸の活動内容の紹介をしました。



「グレタひとりぼっちの挑戦」 2018年8月、15歳の少女グレタ・トゥーンベリはスウェーデン・ストックホルムにある国会議事堂前でストライキを始めました。



気候変動対策を呼びかけるため、一人で座り込み、看板を掲げ、通行人に呼びかけました。

たった一人で始めたこの運動は、数か月のうちに国内外へ広がっていきました。若者から熱烈な支持を得る一方、反感や偏見を持たれることも少なくありません。

持病を持つグレタが、重圧に悩み葛藤しながら、気候問題に関する知識と覚悟を持ちました。



世界各地を回って環境保護を訴える活動をしました。



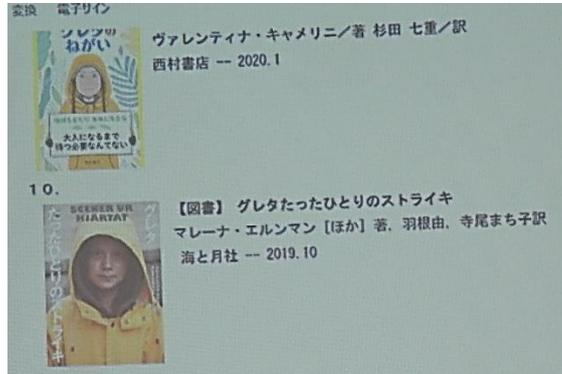
国連総長やフランスのマクロン大統領、ローマ教皇など世界のリーダーらと議論を重ねたり、各国の議会や国連での温暖化対策サミットなどでスピーチをしました。



グレタは何のために闘うのか。

私たちはその思いにどのように向き合い、生きるべきか。爽やかな余韻の中に深く思いを巡らせること必至のドキュメンタリー映画でした。

映画終了後に感想、意見の交換会を設け、参加された方々から活発な意見が寄せられました。



図書館にあるグレタの本の紹介です。

【参加された方々からの感想等】

参加者に記入頂いた「振り返りシート」には、『映画の内容に感激した!』、『地球温暖化未然防止活動を皆で進めていきたい』『次回も参加したい』など、のご意見が多数見受けられました。

創エネ神戸の活動について『一緒に活動したい』との積極的なご意見も寄せられました。



(作成、岡本紘一)